

○(南) 竜源院りょうげん〔仏慧大円禪師東溪宗牧和尚塔所、本山の南にあり、東溪の児孫を称して南派といふ〕

〔永正年中能州大守畠山修理大夫義隆よしたか造立す、此義隆天正二年家臣遊佐氏が為に鳩殺ちんざつせらる〕

客殿中間 墨画列山 等とらう伯はく筆

礼之間 薄彩色山水 同 筆

檀那間 墨画猿猴 同 筆

龍源院額 朝鮮人梅屋筆てうせんじんばいをく